

デジバッグプラス (スリムホルスター)

取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。また、お取り扱いの際は、必ずお読みください。
(取扱説明書はお手もとに保管しておいてください。)
使用上の注意およびお手入れ方法は、表面をご覧ください。

製品サイズ (ベルト含まず)
230(H) × 170(W) × 45(D)

容量 **0.9ℓ**

素材 **1680D ポリエステル**

最大収納重量 **1.0kg**

基本性能

貴重品+αの基本収納力

デジタルガジェット専用ポケット

3つの取付方法

ベルトとカラビナの使い分けで、スタイルに合わせて3通りの取付方法を選択出来ます。



①タブレット ②マップル ③スマホ
トリプル・ルーティングが出来る!

①内部・タブレットポケット

iPad mini等のタブレットを収納できる専用ポケットを装備。傷付き防止生地ですっきり保護。平財布の収納にも便利に使用できます。

②外部大口デジタルポケット



傷付き防止生地ですっきり保護されたデジタルガジェット対応のポケットです。ワイドな開口部でツーリングマップルにも対応。



③大型スマートフォンポケット



一目で認識できる6インチ対応フラップ型スマートフォンポケット、傷付き防止生地ですっきり保護。



身体にピタリ! 「スリムコンセプト」



- ライディングの妨げになりにくい!
- シートバッグや荷物に引っかかりにくい!
- バッグを装着したままレインスーツが着られるスリムフォルム!

**SLIM
CONCEPT**



■フック&キーポケット

バイクキーの固定に便利なナス環型フック付き。鍵ごとフック下のポケットに収納出来るので安心です。

■カラビナホルダー

カラビナを装着出来るカラビナホルダーを装備。高さによって変換出来るので使い易いデザインです。
※カラビナ: 別売

■擦れ・滑り止め素材

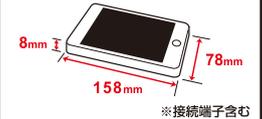
擦れに強い滑り止め合皮。

■カラーファスナータブ

手頃なサイズでグローブを装着したままでも使い易い。

▲ 適合

スマートフォンポケットで
使用可能なスマートフォンサイズ



タブレットポケットで
使用可能なタブレット端末サイズ



部品構成



●ベルト調整幅: 670~1300mm

レインカバー (別売) のご案内

※使用例	
部品番号	MP-297
名称	レインカバー
セット数	1枚

お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

▲ 使用上の注意

- 運転操作に支障のないように装着してください。
- 法定速度の範囲でご使用ください。
- ベルトやバックルが車体にあたる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズ・プロテクターシート: 別売)等でその部分を保護する事をお勧めします。
- 鋭利な物を直接入れると生地が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。
- 携帯ガソリンボトルガスボンベ等、引火性の強い危険物は収納しないでください。
- 林道や砂利道など荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。常に緩みチェックを行い路面の状況に充分注意して走行してください。
- 走行中にスマートフォンを操作する為に画面を注視する事は、法律で禁止されております。必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。また、操作の際スマートフォンの脱落にご注意ください。
- スマートフォン等を長期間使用しない時は、バッグから取り出してください。
- 本製品はスタイラスペンには対応していません。タッチパネルの操作は指で行ってください。また、グローブをしたままだと反応しない事があります。
- スマートフォンのタッチパネルが静電式の場合、タッチパネルの感度が悪くなる事がございます。
- 夏場等、暑い状況でスマートフォンやタブレット等を長時間バッグに入れると、スマートフォンやタブレット等の保護回路が働き機能が停止する場合があります。ご注意ください。
- レインカバーは付属していません。雨が予想される場合はオプションのレインカバーを使用するか、予め収納物をビニール袋に入れる等の防水対策を行ってください。
- バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたりすると破損する恐れがありますので「大切にお使いください」。
- このバッグの最大収納重量は1kgです。
- 仕様は改良の為、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度・温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

▲ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を痛める原因となりますのでお避けください。